

(旧様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和4年3月17日

計画の名称	20 遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり										
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)	交付対象	遠野市								
計画の目標	遠野市内の集落地域及び幹線道路への円滑な交通を確保するため、道路整備を行い生活基盤の向上を図る。										
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 遠野市の市道延長に対する舗装整備延長 (舗装整備率) の割合を向上させる。 舗装修繕箇所必要箇所の整備済割合を増大させる。 										
定量的指標の定義及び算定式	遠野市の市道延長に対する舗装整備延長の割合 $\text{舗装整備率} = \text{舗装整備済延長} \div \text{市道延長}$ 舗装補修必要箇所 301路線 (身近な道づくり第1~5期) $\text{整備済割合} = \text{整備済箇所} \div \text{舗装必要箇所}$			定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H27当初) 中間目標値 (H29末) 最終目標値 (R1末) 備考							
		45%	46%	47%							
		27%	51%	75%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D) 2,181百万円 1,218百万円	A	2,181百万円 1,218百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	D	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C)$	0.0% 0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	社会資本総合整備計画審査会にて事後評価を実施	令和4年3月
		公表の方法
		遠野市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業											上段: 計画	下段: 実施			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	R1		
20-A-1	道路	一般	遠野市	直接	遠野市	(他) 下組町南1号線他27路線 (下組町)	現道拡幅 L=10,340m	遠野市						580	
							" L=3,589m							273	
20-A-2	道路	一般	遠野市	直接	遠野市	(他) 張山安居台線 (安居台橋)	橋梁アロケ負担金	遠野市						75	
							"							66	
20-A-3	道路	一般	遠野市	直接	遠野市	(1) 桑原大出線他橋梁整備事業 (附馬牛)	橋梁架替2橋	遠野市						325	
							" 0橋							0	
20-A-4	道路	雪寒	遠野市	直接	遠野市	(1) 切掛権現線他21路線	除雪 L=69.6km	遠野市						70	
							" L=90.8km							606	
20-A-5	道路	一般	遠野市	直接	遠野市	(1) 上組町昭和通り線ほか2路線	舗装補修 L=820m	遠野市						58	
							" L=149m							72	
20-A-6	道路	一般	遠野市	直接	遠野市	道の駅魅力アップ事業 (綾織)	駐車場整備 N=1式	遠野市						1,073	
							" N=1式							201	
合計											2,181				
											1,218				

(旧様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和4年3月17日

計画の名称		20 遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり										上段：計画		下段：実施				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H27	H28	H29	H30	R1			
												合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
C 効果促進事業												上段：計画		下段：実施				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H27	H28	H29	H30	R1					
												合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業												上段：計画		下段：実施				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H27	H28	H29	H30	R1					
												合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			

計画等の名称		遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり										上段：計画		下段：実施	
事業種別		交付対象		要素となる事業名 (事業箇所)		市町村名						全体事業費 (百万円)	備考		
														20-A'-1	道路
20-A'-2	道路	遠野市	(他) 新張上の山線他(松崎)		遠野市						177				
20-A'-3	道路	遠野市	防災拠点機能強化事業(小友)		遠野市						116				
20-C'-1	計画調査	遠野市	舗装補修		遠野市						10				
											5				

全体事業費	合計 (A'+B'+C')	348百万円 328百万円	A'	338百万円 323百万円	B'	0百万円 0百万円	C'	10百万円 5百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	0.4% 0.3%
-------	------------------	------------------	----	------------------	----	--------------	----	---------------	-------------------------------	--------------

計画の名称 20 遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・道路改良舗装工事にて舗装済み延長が768m増加した。(舗装整備率0.06%増)

II 定量的指標の達成状況	指標① 舗装整備率	最終目標値	47.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	0.2ポイント増(約2.7km増)を目標としていたのに2.0ポイント増(約27km増)と誤記してしまったため。
		(579459+27451) / 1290360	最終実績値		
		(579459+768) / 1290360			
	指標② 整備済割合	最終目標値	75.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	「5カ年で144路線を整備する」という分不相応な目標をたててしまったため。
		(81+144) / 301	最終実績値		
		(81+7) / 301			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

- ・一級河川猿ヶ石川安居台地区河川改修(事業主体 岩手県)に伴い安居台橋架け替えが行われ、通行利便性が保たれている。
- ・歩道整備により歩行者の安全性が向上した。
- ・道の駅に十分な容量の駐車場が整備され、出入口渋滞解消、利用者の立ち寄りにくさが減少した。

3. 特記事項 (今後の方針等)

- ・市内の市道には、いまだに未舗装の集落道路が数多く存在しており、一定水準の公共サービスを全市民が享受しているとは言い難い。それぞれの生活圏の産業、経済活動が続いていくためには、インフラ整備、維持補修の継続が不可欠である。市政運営のため他事業に予算が割かれている現状ではあるが、引続き本事業を進めることにより、市内の集落地域及び幹線道路の円滑な交通を確保する。

(参考図面)

計画の名称	20 遠野市の地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくり	交付対象	遠野市
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)		

